

平成 29 年度教育戦略推進プロジェクト支援事業報告  
 「異文化コミュニケーション能力促進のための複数言語教育推進事業  
 — 外部検定試験受験のための教授法開発とトライリンガルデー開催による啓発」  
 (平成 29 年 5 月～平成 30 年 3 月)

CEGLOC 外国語部門では、本学学生の外国語（とくに初修外国語）習得への意識を高め、実践的な外国語能力の向上を図り、グローバルに活躍できる人材育成の基盤づくりに寄与することを目指し、平成 29 年度教育戦略推進プロジェクト支援事業として、「異文化コミュニケーション能力促進のための複数言語教育推進事業 — 外部検定試験受験のための教授法開発とトライリンガルデー開催による啓発」を実施した。本事業の主な目的は以下のとおりである。

- ・ドイツ語ゲーテ・インスティトゥート検定、フランス語の DELF 等国际基準の外国語検定試験受験を促し、受験料を補助する。
- ・学位プログラムに対応する CEGLOC 初修外国語カリキュラムの改編の準備を行う。
- ・学位の内実として、複数言語の能力証明をイメージ上のポートフォリオとすることを推奨し、そのためのモチベーション喚起のために、トライリンガルデーを開催する。

このための具体的活動として、以下を実施した。

1. 国際資格試験団体受験

ゲーテ・インスティトゥートおよびアンステイチュ・フランセとの緊密な連絡のもとにドイツ語、フランス語の国際資格試験（団体受験）を実施した。

2. 国際資格試験受験を支援する活動

国際資格試験受験を支援するための活動として、学習説明会の開催、資格試験対策集中講座の開催を行った。

3. e-ラーニングシステムの開発

本学学習管理システム Manaba 上にフランス語国際資格試験 DELF A2 レベル対策コースのコンテンツを作成・公開し、学生の学習履歴、テスト結果を回収・分析した。コンテンツは PDF ファイルとして作成した。

4. トライリンガルデーの開催

トライリンガル学習の意義をアピールし、国際的な基準に基づく実践的な外国語能力習得への意識を高めるための啓発活動として、トライリンガルデーを 2018 年 1 月 24 日（水）午後に開催した。

5. 報告書の作成

上記活動成果を本学教育の今後の外国語教育改善に活かすことを目指した報告書を作成し、関係者へ配布した。

(文責：武井 隆道)